

共生

本丸中学校
生徒指導部だより
令和3年10月27日
第6号

10月の学校の様子

新発田市では、「いじめ見逃しゼロ県民運動」を推進しています。この県民運動は、学校・家庭・地域社会が連携しながら児童生徒の社会性を育成するとともに、「いじめ見逃しゼロ」に向けて、連携して児童生徒にかかわり、いじめをはじめとする生徒指導上の諸問題の解決や未然防止を目指すものです。そして、県内の全ての学校では、6月と10月を「いじめ見逃しゼロ強調月間」として取り組んでいます。本丸中学校でも、お互いの絆を深め、自己有用感を高めるために様々な学校行事が行われました。上旬には総合的な学習で1年生と2年生が校外学習を行いました。

1年生は「新発田巡検」、2年生は「上級学校訪問」を実施しました。どちらの学年も事前の学習をしっかり行い、当日は学校ではできない様々な体験ができたようです。この学習を通し、普段接することが少ない仲間のよい面を、見つけることができた生徒もいたようです。



10月22日（金）には合唱コンクールがありました。どの学級もリーダーを中心に、練習に熱心に取り組みました。学年発表会や異学年での発表会を通して、学年や学級の絆を深め、より良い合唱を目指そうとする意識が高まりました。コンクール当日、結果はそれぞれ違いましたが、どの生徒もやり遂げた充実感が表情に表れていました。文化会館で今いるクラスのメンバーとステージに立つこと、選んだ楽曲を合唱することは一生に一度しかない貴重な経験です。創り上げていく過程の中で経験したことは、

きっとこれからの生活に役に立ちます。感染症対策による座席数の関係で、保護者の方の鑑賞ができないコンクールでしたが、ご理解とご協力ありがとうございました。

子どもの心のケア

2学期が始まって2ヶ月が経ちました。人間関係のトラブル、様々な環境からのストレス、不安などから子どもが「助けて」という心の叫びを発していることもあります。子どもの示すサインを見逃さないよう心がけていきたいと思います。ご家庭でも何かお気づきのことがありましたらいつでもご連絡ください。

子どもの示すサイン（サインの例）

- ・これまでの関心があった事に興味を失う
- ・集中力がなくなる
- ・成績が急に落ちる
- ・身だしなみを気にしなくなる
- ・投げやりな態度が目立つ
- ・友人との交際をやめる
- ・過度に危険な行為に及ぶ
- ・年下の子どもや動物に虐待する
- ・欠席が増える
- ・健康や自己管理がおろそかになる
- ・不眠、食欲不振、体重減少などの体調不良

（文部科学省の資料より）

10月に次のようなことが起こりましたので、お知らせします。（10月25日現在）

- ・不要物の持ち込み・・・2件（指導済み）
- ・嫌がらせ行為・・・2件（指導済み）
- ・SNSトラブル・・・2件（指導済み）
- ・生徒間暴力・・・1件（指導済み）
- ・人間関係トラブル・・・1件（指導済み）
- ・筆入れへのいたずら・・・1件（指導済み）

本丸中学校 Ⅸ 22-2525（担当：五十嵐）